



2020年6月8日

各位

会社名：株式会社システム ディ
代表者：代表取締役会長 堂山 道生
(コード番号：3804)

問合せ先：専務取締役管理本部長 藤田 雅己
電話：075-256-7777 (代)

2020年10月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の当社の業績を踏まえ、2019年12月16日に公表いたしました2020年10月期第2四半期累計期間(2019年11月1日～2020年4月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年10月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正(2019年11月1日～2020年4月30日)

(1) 連結

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,837	365	364	254	39円12銭
今回実績(B)	2,134	569	569	394	60円70銭
増減額(B-A)	296	204	205	139	—
増減率(%)	16.2	55.9	56.4	55.0	—
(ご参考)前期実績 (2019年10月期第2四半期)	1,761	354	353	240	36円99銭

(2) 個別

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,799	363	362	253	38円96銭
今回実績(B)	2,099	567	567	392	60円49銭
増減額(B-A)	299	203	205	139	—
増減率(%)	16.6	56.1	56.6	55.1	—
(ご参考)前期実績 (2019年10月期第2四半期)	1,731	358	357	245	37円81銭

2. 修正理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、期首に掲げた高効率ビジネスを具体化すべく、全事業部において、パッケージソフトの高品質化、ストックビジネスの推進、機能的な組織運営等が計画通りに進んだことに加えて、下期に予定していた複数案件を上期に納品売上できた結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初の業績予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症がもたらす影響等の不確定要素がありますが、期首にかかげた年度方針に基づき、当初計画達成に向けて取り組みます。なお、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示致します。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上